平成２８年７月７日
愛媛県久万高原警察署

水の事故防止への願い
～中学校の標語を横断幕に～

久万高原町の県指定名勝「御三戸嶽（みみどだけ）」周辺の河原を訪れる観光客等に対し、水難事故防止を呼びかけようと、平成２８年６月２９日（水）、久万高原町や久万高原土木事務所ら関係機関が集まり、地元の中学生が考えた標語の横断幕の設置式を開催しました。

横断幕の標語は、美川中学校の全校生徒に募って地元の関係者が２つに絞り込んだもので、長さ１５ｍの大きな横断幕２つを設置しました。どちらの標語も、家族への思いやりや、笑顔あふれる思い出を持ち帰ってほしいという願いが込められています。

「スマホじゃなく　子供を見てよ　ちゃんといる？」

～美川中学校みんなの願い～

「楽しんで　みんな笑顔で　帰ろうね」

～美川中学校生徒からのメッセージ～

当日は、横断幕の下で全校生徒が見守る中、警察署長らが、標語を作った２人の中学生に対し、感謝状を贈呈しました。

今年も、たくさんの楽しい思い出を持ち帰ってくれるといいですね。